

J - クレジット制度管理者 御中

実績確認概要書

平成30年2月13日

審査機関名 ロイドレジスター クオリティ アシュアランス リミテッド

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	アスカ工業株式会社におけるアルミ工業炉更新事業
承認番号	KC0915
排出削減事業者名	アスカ工業株式会社
排出削減共同実施事業者名	ESカーボンクレジット合同会社 (その他関連事業者名：なし)
事業実施場所	アスカ工業株式会社 (住所：愛知県西尾市中畑町卯新田上28)
事業の概要	重油焚きの前炉付反射炉3基を都市ガス焚きのリジェネレーティブバーナーを備えた前炉付反射炉3基に更新し、CO2排出量を削減する。
排出削減量の計画	2012年度： 5,544 tCO2 2013年度： 7,018 tCO2 2014年度： 7,400 tCO2 2015~2019年度： 7,286 tCO2 2020年度： 1,497 tCO2 (事業実施期間合計 57,889tCO2)
クレジット認証期間	開始日 2012年6月15日 終了予定日 2020年6月14日
排出削減方法論	方法論番号003：工業炉の更新

2. 本実績確認の対象期間

2013年4月1日 ～ 2017年11月30日（第2回目実績報告）

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	37,768tCO ₂ (2013年4月1日～2017年11月30日)
-------	---

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って実施した結果生じていること	排出削減量が、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じている事を、以下の通り確認した。 1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 初回実績確認ではないので該当しない。 2) 対象期間中の設備稼働の確認 承認排出削減事業計画通り都市ガス焚きのリジェネレーティブバーナーを備えた前炉付反射炉 3 基が稼働していることを、及びエネルギー使用実績データと事業者ヒアリングにより確認している。□
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って実施され、算定されていることを確認した。 1) モニタリング方法の確認 承認排出削減事業計画に従い、燃料使用量の集計確認等のモニタリングが実施されていることを確認した。 2) 活動量の正確性 承認排出削減事業計画通り、活動量は生産量を使用しており、生産量月報とつき合わせて、この結果が適切であることを確認した。 3) 単位発熱量、排出係数等の確認 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等が、各排出削減方法論及び承認排出削減事業計画、並びにJクレジット制度のモニタリング・算定規程（排出削

	<p>減プロジェクト用) Ver.2.9に従っていることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認</p> <p>本実績確認の対象期間の測定結果と排出削減量の算定結果を突合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確である事を確認した。□</p>
算定結果がクレジット認証期間の終了日を超えないこと	<p>今回の実績確認対象期間は 2013年4月1日から 2017年11月30日までとなっているが、J-クレジット制度への移行手続きにより、終了予定日は 2020年6月14 日となっているため、クレジット認証期間の終了日を超えないことを確認した。□</p>

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

今回の検証において承認排出削減事業計画からの重要な変更点に該当する事象はなかった。

6. 特記事項

本実績確認期間における省エネルギー量として、原油換算 8911.7kL、熱量換算 345,416.4GJであることを確認した。

以上